

普遍ニュースレター

Newsletter from Center for General Education, Chiba University

Design : CHIHARA Kazuhiko

2012.03 No.10

“普遍ニュースレター”は、
普遍教育センターの活動を中心に普遍教育・大学教育の動向に関する情報を
定期的に紹介していきます（年2回刊行予定）。

● 普遍教育センターの学部訪問を終えて

普遍教育センターは、毎年、千葉大学の9つの学部・研究科を訪問し、普遍教育に関する情報提供を行うとともに、各部局の意向や要望を寄せていただいている。今年度は東日本大震災の影響もあって、例年の5～6月に行うことはできず、11月29日の文学部に始まり、12月21日の園芸学部まで学部訪問を行った。

今年度の訪問では、4つの主題について、話し合いをお願いした。第1に、普遍教育の運営の原則である全学出動体制を再確認し、継続的に協力をお願いさせていただいた。第2に、学生の教養展開科目の履修状況についての統計をお示しし、各部局の履修指導に生かしていただくようお願いした。第3に、情報処理科目について設置されたワーキング・グループの議論を踏まえ、いくつかの試案をもとに部局の意向をお聞きした。第4に、普遍教育のカリキュラムポリシーについて、センターで議論している内容について紹介し、ご意見をうかがった。

各部局からも、カリキュラムや単位認定、また個別の科目について、それぞれに抱えている問題点や問題意識をもとにして、普遍教育センターに対する率直な要望を寄せていただいた。

学部訪問は、各部局にとっては、普遍教育全体や個別の要望を直接センターにうたえる重要な機会である。他方、センター自身にとっても、総合大学としての千葉大学の多様性を認識するとともに、普遍教育の「普遍」であるゆえんを再確認する機会となっている。学部訪問のたびに新たな課題が見出され、その後のセンターのアンケート活動やワーキング・グループによる検討に反映していくことになる。今後も、各部局とセンターの双方にとって貴重な意見交換の機会として継続・発展させていきたい。

副センター長 小沢弘明

学生懇談会

普遍教育センターでは、毎年、普遍教育についての学生懇談会を開催しています。12月20日に総合校舎A号館201教室を会場に、各学部の1、2年生を中心とする37名の学生と普遍教育センターの専任教員及び各専門教員集団主任・副主任を中心とする20名以上の教員が、2時間半を超えて熱の入った意見交換を行いました。懇談会後のアンケートでは、学生懇談会が普遍教育について感じている疑問、不安、不満等の解消のために参考になったという回答が90.6%（参考になった25.8%、少しは参考になった54.8%）であったのに対し、大幅に時間超過したため、全体の所要時間と時間配分について、適切ではないという

回答がそれぞれ61.3%、74.2%と高く、全体としての満足度が74.2%と例年より低い結果となりました。そのほか、自由記述欄にはたくさんの意見が寄せられました。

普遍教育センターでは、懇談会での参加学生の意見や指摘を普遍教育の充実にできるかぎり活かしていきたいと思っています。同時に、学生に対して普遍教育についての情報を、さらにきめ細かく、わかりやすく発信していく必要性も認識しました。

なお、懇談会の概要とアンケート結果を普遍教育センターのホームページに掲載していますので、ご参照ください。

（前田早苗）

普遍教育センターから

● 報告書等の刊行

1 普遍教育センター評価報告書

平成22年度に普遍教育センターは自己点検・評価および外部評価を実施しました。このたびこれらの評価活動の結果を報告書として刊行しました。各部局にお届けいたします。

2 普遍教育センター活動資料集

平成22・23年度のセンターの活動を資料集として刊行する予定です。4月に各部局にお届けいたします。

上記資料をご入用の場合は、ニュースレターの末尾にあるメールアドレスまたは普遍教育室にご連絡ください。

● センターの行事等の予定

新年度に向けて、以下の行事を開催する予定です。

3月30日 13:30～ ガイダンス担当教員説明会
(園芸学部と同時に配信予定)

4月3日 13:30～ } 新任教員研修会
4月4日 13:30～ }

4月5日 14:30～ 既修得単位認定予備審査

4月10日 10:30～ } 新入生向け普遍教育
4月11日 10:00～ } センターガイダンス
13:00～ }
15:00～ }

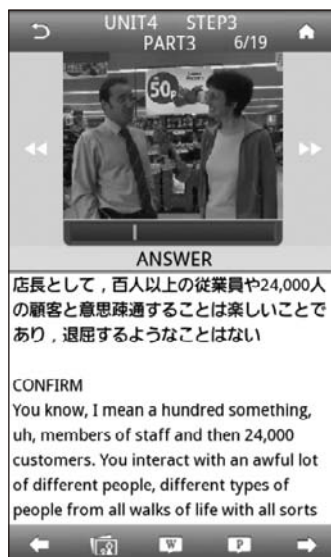
4月12日 17:00～ T A研修会

言語教育センターより

新CALL教材、スマホ版CALLシステムの開発

言語教育センターでは2011年度、ニュース英語を素材とした上級者用CALL教材、AFP News from the Worldを開発しました。ヨーロッパ編、アジア編、南北アメリカ編、アフリカ編、環太平洋編の5ユニット、計20編、40分の英語ニュース(AFP)から成る本教材は、世界で何が起きているか英語で学びながらコミュニケーション能力を高めるよう開発されたもので、Webを介して、Onlineで教室や自宅からアクセスできます。2012年度前期より、普遍教育英語科目「CALL英語」で使用されます。

また工学研究科との共同開発により、これまで開発された聴解力養成CALL教材15種、語彙力養成教材15種のすべての教材がスマートフォン(アンドロイド、iPhone)で使えるようになりました(図)。教材をダウンロードして使うアプリ型で、通信環境、アクセス速度、バッテリー容量を気にすることなく、ビデオ、静止画、音声、文字を組み合わせた従来のCALL教材と同様の学習が可能です。現在、従来のパソコン版との学習履歴を同期させる作業を行っており、2012年度中の使用開始を予定しています。(言語教育センター 高橋秀夫)



☎ 普遍ニュースレター No.10 2012年3月発行 ☎

発行・編集：千葉大学 普遍教育センター

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 Tel: 043-290-3609 (普遍教育課)

E-mail: fuhen-info@office.chiba-u.jp URL: http://fkc.chiba-u.jp/